

令和5年度 第11回みやま市教育委員会定例会 会議録

◆召集日時 令和6年2月16日 午前10時00分

◆召集場所 みやま市役所山川支所 大会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 宮本 篤
- ・委員 北原 八州子
- ・委員 大塚 美智恵

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（11名）

- | | |
|----------------------|--------|
| ・教育部長 | 藤吉 裕治 |
| ・教育総務課長 | 堤 則勝 |
| ・学校教育課長 | 末 吉 建 |
| ・指導室長 | 姉川 左希子 |
| ・社会教育課長 | 山田 利長 |
| ・学校教育課長補佐兼
学務担当係長 | 河野 成嗣 |
| ・教育総務課長補佐兼
総務担当係長 | 牛島 美千子 |
| ・学校再編推進担当係長 | 中島 豊晴 |
| ・学校施設係長 | 今村 幸助 |
| ・学校給食担当係長 | 石橋 将和 |
| ・指導室主任指導主事 | 松藤 桂輔 |

4. 傍聴人（0名）

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について

- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 報告事項
- (5) 次回教育委員会について

【午前10時 開会】

【教育長】

先日のあいさつ日本一市民大会にはお忙しい中にご出席いただきお礼申し上げます。3月を目前に控え、小中学校では、子どもたち、教職員が卒業式や、学年の締めくくりへ向けての日々を送っている。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症は、流行が続いており、市内小中学校でも、先週まで市内複数の学校で学級閉鎖が行われていた。卒業式、終了式を控えて、十分な感染防止対策を講じて行く必要がある。

さて、今月29日より3月定例会市議会が19日までの予定で開会する。来年度予算も審議されるが、本市の財政状況は非常に厳しい。教育委員会としての当初予算の筆頭は大田小学校体育館の建設費である。次年度途中から建築工事に入り、令和7年9月供用開始を目指す。現在、狭い体育館で行われている体育の授業を、児童数に見合った安全な広さの中で実施することを最優先に考えていく。教育委員会の業務として、施設整備も重要な業務である。今年度整備した主な施設についてご紹介すると大江小学校の改修、高田B&Gプールの屋根補修、総合市民センターの障害者用駐車場の屋根増設工事などがあげられる。多くの学校施設、社会教育施設は老朽化しており、計画をしっかりとって長寿命化を行っていく。

最後になるが、教育職員が不足し、配置が非常に厳しい状況にある。南筑後教育事務所へ次年度は要望した定数を配当いただくよう昨日の管内教育長会議でお願いした。

日程第1 第11回みやま市教育委員会定例会の会期は1日間とする。

…全員同意

日程第2 会議録作成者は、教育総務課長補佐兼総務担当係長

牛島 美千子とする。

…全員同意

日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と北原委員とする。

…全員同意

日程第4 報告事項

■教育部長

- 【教育部長】
- ・3月議会一般質問について
 - ・令和6年度（2024年度）教育方針の重点について

■教育総務課

- 【教育総務課長】
- ・令和6年度小中学校入学式の祝辞について
○令和6年度入学式
小学校：4月11日 中学校：4月10日

- 【教育総務課長補佐】
- ・越前町との児童交流について
2月2日（金）～4日（日）で越前町訪問
みやま市児童14名、越前町児童11名が参加

■学校教育課

- 【学校教育課長】
- ・インフルエンザ等の感染状況について
小・中学校 インフルエンザ35人、コロナ5人
学級閉鎖 なし
※手洗いの励行、体調管理など、引き続き学校で指導している。

■指導室

- 【指導室長】
- ・2月2日 県教育センターへ派遣している教師の研修報告
 - ・2月27日 教育研究所員4名からの報告会
みやま市の論文応募の表彰式開催

■社会教育課

- 【社会教育課長】
- ・3月3日 スプリングコンサート
場所 まいピア高田
時間 午後1時
 - ・3月10日 みやま市争奪九州選抜少年剣道大会
場所 高田体育館
時間 午前9時
県内外から小中合わせて96チームが参加

- 【教育長】 ・ 報告事項を以上で終了する。全体を通して質疑等お受けしたい。
- 【宮本委員】 ・ 剣道大会では、清水山荘に宿泊は可能なのか。
- 【社会教育課長】 ・ 大会は1日だけなので、宿泊は想定していない。
- 【宮本委員】 ・ 遠方から来られると思うので、みやま市をPRしたらいいと思う
- 【大塚委員】 ・ レインボー大会は2日間に渡って開催されるが、清水山荘を利用されることはあるのか。
- 【社会教育課長】 ・ 清水山荘の利用はない。交通事情が良くなったこともあり、日帰りが多いように感じている。
- 【宮本委員】 ・ 市の施設なのでPRは必要だと思う。
- 【教育長】 ・ 越前町との交流では、越前町から来た小学生は清水山荘に泊まっている。
- 【井上委員】 ・ みやま市には他に宿泊施設はないのか。
- 【宮本委員】 ・ 廃校は活用できないのか。
- 【教育長】 ・ 検討しているが、難しい状況である。
- 【北原委員】 ・ レインボー大会では、練習試合をして他県と交流して帰られることもあるし、剣道も県内外からチームがみえる。ただ道路事情が良くなったこともあり、日帰りが多いようだ。しかし、みやま市に他にも宿泊施設があればいいと思う。
- 【宮本委員】 ・ 清水山荘に限らず、外部から人が集まるときはみやま市のPRのチャンスだと思う。色々な種を蒔ければいいと思う。道の駅のパンフレット配布でもいいのではないか。
- 【井上委員】 ・ 学校の跡地の問題は怎么样了のか。総合教育会議でも話したが、ほとんど進んでいない。跡地検討委員会に任せていると言うが、何も決まっていない。跡地の問題は本気で取り組んでいかなければいけない。
- 【教育部長】 ・ 跡地検討の委員会内部で地元と協議が進んでいます。
- 【井上委員】 ・ 教育委員会の立場として、方向性を話し合う場所があってしかるべきだと思う。学校跡地の問題なのだから。大牟田で、夜間中学校を始めるとい話がある。みやま市でも子どもの不登校が非常に増えてきていると、指導室から話があった。旧上庄小学校の立地条件を考えたら、例えば不登校関係の施設として使えるのではないかというような議論を、跡地検討委員会に上げてもいいのではないかと思う。色々な知恵を出して欲しい。

- 【教育部長】 ・教育委員会としての考えを話す機会は確かに必要だろうと思う。
- 【教育長】 ・跡地検討委員会の教育部のメンバーは教育部長、教育総務課長、及び社会教育課長である。教育委員会の考えを、委員会の中で発言してもらふ事は必要だろうと思う。さらに、総合教育会議で議題に上げて、市長、副市長と意見交換をする必要もある。非常に大きな問題だと考えている。
- 【井上委員】 ・教育委員会として、みやまの小学生や中学生を、どうやって育てていくかということ。ベースはそこだと思う。そのために、既存の施設をどうするか、新しい学校の姿をどうするかが描かれていかないと、安心して子ども達を小学校や中学校に預けようという保護者の意識にはならないと思う。教育委員会がリーダーシップをとって、小学校に預けたい、中学校に預けたいという事をメッセージとして出さなければならない。みやま市で、子ども達を小学校や中学校でどう育てるかという事が住民に浸透していくだけの何かがないと厳しい気がする。
- 【教育長】 ・貴重なご意見ありがとうございました。

日程第7 次回教育委員会について

◎臨時会 令和6年3月6日（水）午前11時～

◎定例会 令和6年3月21日（木）午前10時～

- 【教育長】 これで本日の日程は全て終了しました。
令和5年度第11回みやま市教育委員会定例会を閉会します。

【午前10時40分 閉会】